



ハウチワカエデ

[羽団扇楓]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

メイゲツカエデとも呼ばれ一際大きな葉をつけ、秋には黄色や濃い赤に色づくので見応えがある。ハウチワカエデは葉を天狗の羽団扇（はうちわ）に見立てた命名。山地の谷間など肥沃で湿り気のある土壌と冷涼な気候を好む。新葉をつける頃、枝先に暗紅色の花を下垂させる。



緑葉



花



紅葉



実

Memo

黄葉することが多いが、紅、黄、橙色が混ざり合いグラデーションが美しい。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期					■								
🍒 果実								■					
🍁 紅葉・黄葉												■	
🌱 施肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️ 剪定		■ (春先の活動が早いため2月上旬までがよい)											

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○	○	○		

ポイント

自生地は、山地の谷間など肥沃で湿り気のある土壌と冷涼な気候。西日を避け、自生地を反映した管理がおすすめ。鬱蒼（うっそう）としないよう枝抜き剪定にて樹形を維持する。

剪定

剪定は本来の樹形を生かす枝抜き剪定がおすすめ。山地に自生している姿を維持して風趣を味わいたい。切り口を消毒して傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けることがある。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。新緑時はアブラムシの被害に注意する。

呼べる鳥



[イカル](#)・[シメ](#)・[カワラヒワ](#)

呼べる蝶



[ミスジチョウ](#)